

シンポジウム詳細スケジュール

第1日	第二会場 (As311-312)		
13:00-15:30	環境問題と経営学(「生産とマーケティング」の環境経営学) チェア:九里徳泰		
13:00-13:30	企業の「環境問題」と環境生産論	東京富士大学	鈴木幸毅
13:30-14:00	プロダクトイノベーションからソーシャルイノベーションへのロードマップ	日本大学	所 伸之
14:00-14:30	企業の環境戦略とステークホルダー関係に関する一考察	大東文化大学	鶴田佳史
14:30-15:00	「サステナブル・マーケティング・イノベーションーエコロジカルからサステイナブルへーエコロジカル・マーケティングからサステイナブル・マーケティングへ	富山県立大学	九里徳泰
15:00-15:30	質疑、発表者によるディスカッション		
	第四会場 (An301-302)		
13:00-17:00	サステイナブルな社会の構築に貢献する組織経営とは チェア:木俣信行 総合司会:吉村英子		
13:00-13:30	趣旨説明	鳥取環境大学	木俣信行
13:10-15:10	地球の限界に対する倫理 ワークライフバランスと社会の持続可能性 サステイナブルな社会構築に市民、消費者が果たす役割 地球環境問題が求める組織・企業の対応	東洋大学 麗澤大学 市民セクター政策機構 跡見学園女子大学	竹村牧男 木谷 宏 澤口隆志 宮崎正浩
15:20-15:50	報告「持続可能な社会構築に貢献する企業経営の方向 1)目指すべきサステイナブルな社会像 2)持続可能な社会の構築に貢献するサステイナブル経営像	学会理事 学会理事	黒田邦夫 中村晴永
15:50-16:50	研究協議(全員参加)		
16:50-17:00	まとめ		木俣信行

シンポジウム詳細スケジュール

第2日	第一会場	(コンベンションホール)		
13:00-14:00		カーボン・イノベーション格付 チェア: 後藤敏彦・川村雅彦		
13:00-13:10		基調報告		後藤敏彦
13:10-13:55		パネル討議: 司会川村雅彦		
13:55-14:00		まとめ		川村雅彦
14:00-16:00		国内排出量取引制度とCDM/JI: 日本経済・企業への影響 チェア: 有村俊秀		
14:00-14:15		国際競争力およびリーケージ問題に配慮した排出量取引制度の設計: 応用一般均衡分析による生産量に基づく排出枠配分の研究	関東学園大学	武田史郎
14:15-14:30		排出量取引における国際競争力配慮に関する研究	上智大学	有村俊秀
14:30-14:45		鉄鋼に関する輸入関税の効果分析	産業技術総合研	山崎雅人
14:45-15:00		各国排出権市場の国際リンクの経済分析	上智大学	杉野 誠
15:00-15:15		排出量取引の国際リンクに関する日本企業の意識・対策調査	上智大学	井口 衡
15:15-15:45		CDM/DI審査の実務から	日本品質保証機構	山本重成
15:45-16:00		質疑・まとめ	上智大学	有村俊秀
16:00-17:00		マテリアルフローコスト会計の発展と国際標準化 チェア: 國部克彦		
16:00-16:15		MFCAの展開: 日本導入10年の実績と展望	関西大学	中嶋道靖
16:15-16:30		積水化学におけるMFCAの導入と展開	積水化学	沼田雅史
16:30-16:45		日本が主導するMFCA国際標準化(ISO14051)の意義と影響	日東電工	古川芳邦
16:45-17:00		まとめ	神戸大学	國部克彦
17:00-18:00		次世代環境ビジネスと投資機会 チェア: 川村雅彦		
17:00-17:40		なぜ次世代環境ビジネスなのか? 機関投資家は環境ビジネスをどう見るのか? 有価証券報告書における環境ビジネス開示について	東京工科大学 ニッセイアセットマネジメント 豊田通商	尾崎弘之 三国公靖 小島 敬
17:40-18:00		パネルディスカッション: 次世代環境ビジネスの展望と課題		

シンポジウム詳細スケジュール

第2日	第二会場	(As311-312)		
13:00-14:00		日本企業のグリーン物流		
		チェア:丹下博文		
13:00-13:45		日本企業のグリーン物流	愛知学院大学 札幌学院大学 広島修道大学 大阪経済法科大学	長岡 正 豊澄智巳 金 恵珍
13:50-14:00		まとめ:丹下博文		
14:00-18:00		地球のリフォーム - エンジニアによる平和のための戦い??		
		チェア:水谷 広		
14:00-14:15		挨拶とイントロ:動き出した地球のリフォーム	日本大学	水谷 広
14:15-15:55		環境アイランドGreenFloat-植物質な未来都市構想 惑星テラフォーミングの視点から見た地球のリフォーミング 宇宙農業は地球をエンジニアリングするテストベッドとなる	清水建設 宇宙農業サロン 宇宙農業サロン 宇宙農業サロン 宇宙農業サロン 未来工学研究所	竹内真幸 石川洋二 山下雅道 橋本博文 片山直美 和田秀徳 長谷川洋作
		地球のリフォームはどこまで許されるか コメント:片山直美		
15:55-16:05		休憩		
16:05-17:45		生物機能の活用 - バイオジオエンジニアリングの薦め 環境問題と科学者 「神」の視点から見る地球のリフォーム ジオエンジニアリング - 国民的な議論に向けて コメント:工藤真一、山本良一(環境経営学会)	宇宙農業サロン 日本大学 科学ジャーナリスト	和田秀徳 古川 安 大角 修 瀧澤美奈子
17:45-18:00		総合討論		

シンポジウム詳細スケジュール

第2日	第三会場		
13:00-15:00	大学におけるISO14001の現状と課題 チェア: 服部静枝・井上尚之		
13:00-13:05	シンポジウムの全体説明(井上尚之)		
13:05-13:20	ISO14001に基づく大学における環境マネジメント教育の研究		新環境経営研究所
13:20-14:10	各大学におけるISO14000の取り組み		京都精華大学 三重大学 千葉大学 滋賀大学 神戸山手大学 京都精華大学
14:10-15:00	パネルディスカッション	コーディネーター	小野木正人 服部静枝 朴 恵淑 倉坂秀史 堀越昌子 井上尚之 服部静枝
15:00-17:30	サステイナブル経営格付/診断の活用による企業経営の進化 チェア: 中村晴永		学会理事
15:00-15:15	総括報告		学会理事
15:15-15:40	事例報告(1)		TOTO
15:40-16:05	事例報告(2)		日本ハム
16:05-16:20	経営診断実践報告・経営部会		学会理事
16:20-16:35	経営診断実践報告・環境部会		学会理事
16:35-16:50	経営診断実践報告・社会部会		学会理事
	休憩		
17:00-17:30	パネルディスカッション: 企業経営の進化をもたらすサステイナブル経営診断の課題と今後の方向 司会: 中村晴永		中村晴永 廣塚兼良 松村明彦 大河義彦 鈴木道彦 中村晴永

シンポジウム詳細スケジュール

第2日	第四会場	(An301-302)
13:00-17:00	サステイナブル社会を担う次世代育成のためのESD・学校環境教育の一貫性・連続性と社会の連動	
	チェア: 岡田泰幸、若尾 久、九里徳泰、岡本享二	
13:00-13:05	シンポジウムの趣旨と全体像説明、プログラムと出演者紹介	学会理事 岡田泰幸
13:05-13:25	持続発展教育(ESD)の普及促進とユネスコスクールにおけるESDの取り組み	文部科学省 浅井孝司
13:25-13:45	企業の立場としてのESDへの取り組み	(株)朝日エル 岡山慶子
13:45-14:00	子ども達の劇的変化と実践紹介	横浜市立永田台小学校 住田昌治
14:00-14:30	中学・高等学校一貫校におけるESD・環境教育の実態	渋谷教育学園 高際伊都子
14:30-14:45	2つの大学における環境教育の実践とその構築及び評価	富山県立大学 九里徳泰
休憩		
14:55-15:10	持続可能な社会に向けたエコスクールの環境教育とNPO の役割	杉並エコ・スクール研究会 秦 範子
15:10-15:25	「命の授業」の立ち上げ経緯とその価値	学会理事 若尾 久
15:25-15:40	社会と企業人のためのCSRとESD	学会理事 岡本享二
休憩		
15:50-17:00	出演者全員によるパネルディスカッション モデレーター: 岡田泰幸	

シンポジウム詳細スケジュール

第3日		第一会場(コンベンションホール)	
9:00-10:00	低炭素社会への課題 チェア: 庄子幹雄	学会理事 三菱総研 千葉工業大学 山梨大学	庄子幹雄 青柳 雅 柴田 清 長谷川直哉
9:00-10:00	低炭素社会におけるエネルギーシステム検討に向けた簡易モデル開発 原子力発電とCCSのない低炭素社会 低炭素社会の構築と企業経営の相克—中堅 中小企業における新エネルギー導入の経営的意義と課題		
10:00-12:00	資本市場のグリーン化 チェア: 廣瀬忠一郎	学会理事 国際基督教大学 学会副会長 立命館大学 青山学院大学 積水化学工業	廣瀬忠一郎 宮崎修行 東 健太郎 熊谷 敏 白鳥和彦
10:00-10:05	研究活動の紹介、その背景、現状と展望		
10:05-10:25	環境情報ディスクロージャーと企業価値評価 —非財務情報の意思決定有用性の観点から		
10:25-10:45	投資家の意思決定を支援するエコ指標開発の試み		
10:45-11:05	非公開排出量ペナルティーを用いた企業の環境パフォーマンス評価法		
11:05-11:25	企業における環境経営の取り組みについて		
11:25-11:30	コメント		
11:30-12:00	パネル討論		
昼食			
13:00-14:00	資源循環の現状と課題 チェア: 花田真理子	京都大学 学会理事 東京大学 大阪産業大学	酒井伸一 草川紀久 足立 毅 花田真理子
13:00-13:15	循環型社会形成と残留性化学物質制御		
13:15-13:30	我が国のプラスチックリサイクルの現状と課題		
13:30-13:45	鉱物資源供給の現状と課題		
13:45-14:00	コメントとまとめ		
14:00-15:30	企業による環境教育 チェア: 花田真理子	松田商店 島津製作所 宝酒造 関西電力 積水ハウス 大阪ガス	花田真理子 松田多永 岡崎令子 中尾雅幸 多木俊介 佐々木正顕 当麻 潔
14:00-14:05	問題提起		
14:05-15:25	リサイクル向上テーマパーク化で環境教育 ～TaKaRa田んぼの学校～ 関西電力の「エネルギー環境教育」について 「未来への責任」を果たすために～積水ハウスの環境教育事例紹介～ 大阪ガスにおけるエネルギー教育の取り組みについて		

シンポジウム詳細スケジュール

15:30-17:00

アジアにおける環境・資源協力の一層の推進

チェア: 青木修三

- ・アジア諸国の急成長と環境負荷の増大、その現状と課題
- ・環境負荷軽減策の実情と気候変動問題への対応
- ・欧州共同体(EU)の原点—欧州石炭鉄鋼共同体の創設(緊急の課題から)
- ・アジアにおける環境(資源)協力の一層の推進、その可能性と課題
- ・日本への期待と注文、日本の希望、そしてアジアから世界に向けての環境発信

帝京大学
北京精華大学
名城大学
学会理事

常 杪
李 秀澈
後藤敏彦

第3日

第二会場(As311-312)

9:00-12:00

カーボンフットプリント、ウォーターフットプリント、LCA

チェア: 伊坪徳宏

9:00-9:20

カーボンフットプリント制度試行事業に関する考察

9:20-9:40

製品サプライチェーンを通じた環境負荷削減のためのLCAインベントリーデータベースとソフトウェア開発

9:40-10:00

ライフサイクル影響評価への適用を考慮した環境負荷原単位データの作成

10:00-10:20

テレワークの環境負荷軽減策としての可能性

10:20-10:40

農業用水不足に伴う栄養失調被害推定モデルの開発

10:40-11:00

ウォーターフットプリントを志向したライフサイクルインベントリーデータベースの開発

11:00-12:00

討議:カーボンフットプリント、ウォーターフットプリント、LCAの今後求められる課題とその対策

東京都市大学
東京都市大学
東京都市大学

神崎昌之
中野勝行

東京都市大学
東京都市大学
産業技術総合研究所
東京都市大学

堀口 健
金子貴代
本下晶晴
小野雄也

昼食

13:00-15:30

バイオミクリー (自然界からの模倣)「ネイチャーテクノロジーで作る21世紀」

チェア: 岡本享二・司会吉村英子

基調講演

自然に学ぶ粋な暮らしとテクノロジー

13:00-13:40

バイオミクリーの歴史と応用

13:40-14:00

企業の事例紹介

14:00-14:20

社会システムへの応用

14:20-14:40

パネル討論

14:40-15:30

学会理事
東北大学
跡見学園女子大学
跡見学園女子大学
ブレーメンコンサルティング

石田秀輝
吉村英子
吉村英子
岡本享二

シンポジウム詳細スケジュール

15:40-17:00	環境負債 チェア: 鈴木道彦	学会理事	鈴木道彦
15:40-15:45	環境負債をめぐる最近の動き		鈴木道彦
15:45-16:00	環境負債への企業の取り組み状況	学会理事	黒田邦夫
16:00-16:15	改正土壌汚染対策法が環境負債に及ぼす影響	アースクリエイト	山本 勇
16:15-16:30	CO2の会計的評価と企業経営に対する影響分析	日本大学	村井秀樹
16:30-16:45	環境でデューデリジェンスの実施に伴う環境負債の取り扱い	大東文化大学	鶴田佳史
16:45-16:55	まとめ		鈴木道彦
第3日 第三会場 (As313-314)			
9:00-11:00	CBD/COP10(名古屋)に向けての生物多様性経営の理念と課題 チェア: 宮崎正浩	跡見学園女子大 ブレイムコンサルティング 日経BP FoE Japan 跡見学園女子大学	岡本享二 藤田 香 荻井 まり 宮崎正浩
9:00-9:20	1. 企業経営の視点から見た「生物多様性のわが国の現状と世界の動向」		
9:20-9:40	2. マスコミ・消費者の視点から		
9:40-10:00	3. 米国における企業の森林保全活動—NGOとの協同—		
10:00-10:20	4. 生物多様性保全のための政策提言		
10:20-10:55	パネル討議		
10:55-11:00	まとめ		
昼食			
13:00-13:20	企業のCSR 中小企業CSR実態調査の研究視角	近畿大学	足立辰夫
13:20-13:40	企業のCSR 持続可能なマネジメントの体系と展開 コーディネーター: 足立辰夫	神戸国際大学	八木俊輔
14:00-14:20	各主体の省 家庭の省エネ行動の実態	東北大学	岩田和之
14:20-14:40	エネ行動 事業所の自主的な環境取り組み・省エネ促進における自治体の役割 コーディネーター: 岩田和之	摂南大学	山本芳華
14:50-15:10	企業活動と テレワーク時代と個人マネジメントシステム	シバタ統合ISO研究所	柴田倫孝
15:10-15:30	ネットワーク 消費者参加型分解における製品開発の研究 コーディネーター: 鶴田佳史	東京造形大学 大東文化大学	山際康之
15:50-16:10	環境経営の バリ島における農業経営と環境問題	近畿大学	石垣光堂
16:10-16:30	現状と課題 医薬品業界の環境経営の現状と課題	法政大学	坂本正和
16:30-16:50	軍事を組み込んだ温暖化対策 コーディネーター: 岡田泰聿	学会理事	岡田泰聿